



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年5月8日

上場会社名 株式会社カインス 上場取引所 東  
 コード番号 4556 URL http://www.kainos.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上地史朗  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 林司 TEL 03-3816-4123  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月18日 配当支払開始予定日 2020年6月19日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月19日  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	4,609	△1.3	608	4.7	616	3.3	398	3.3
2019年3月期	4,670	6.5	581	27.4	596	25.0	385	38.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	97.09	—	9.9	9.8	13.2
2019年3月期	98.57	—	10.3	9.9	12.4

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	6,744	4,381	65.0	1,047.77
2019年3月期	5,858	3,635	62.1	985.41

(参考) 自己資本 2020年3月期 4,381百万円 2019年3月期 3,635百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	678	△52	385	1,624
2019年3月期	425	△19	△647	612

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00	59	15.2	1.6
2020年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00	66	15.5	1.7
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00		20.9	

(注) 配当金総額には、「資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)」が保有する当社株式に対する配当金(2019年3月期 4百万円、2020年3月期 4百万円)が含まれております。

### 3. 2021年3月期の業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,100	△7.8	220	△31.5	220	△31.5	140	△36.7	33.48
通期	4,500	△2.4	450	△26.1	450	△27.0	300	△24.7	71.74

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	4,558,860株	2019年3月期	4,558,860株
② 期末自己株式数	2020年3月期	377,156株	2019年3月期	869,656株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	4,105,358株	2019年3月期	3,915,752株

(注)期末自己株式には、「資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)」が保有する当社株式(2020年3月期 275,500株、2019年3月期 278,000株)が含まれております。また、「資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)」が保有する株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2020年3月期 276,462株、2019年3月期 278,000株)。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	1
(1) 当期の経営成績の概況 .....	1
(2) 当期の財政状態の概況 .....	1
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	1
(4) 今後の見通し .....	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	2
3. 財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 貸借対照表 .....	3
(2) 損益計算書 .....	5
(3) 株主資本等変動計算書 .....	7
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(持分法損益等) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(1株当たり情報) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、雇用情勢や所得環境の改善などから緩やかな回復基調で推移したものの、相次ぐ自然災害や消費税率の引き上げに加え、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の発生・拡大による企業収益への影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続いております。

臨床検査業界におきましては、市場規模は横ばいから微増で推移するも、新型コロナウイルス感染拡大に伴う通常検体検査の減少などの影響が懸念されます。

このような環境の下、当事業年度における売上高は、46億9百万円(前年同期比1.3%減)となりました。検査分野別では、生化学検査分野は、堅調に推移し22億3千5百万円(前年同期比8.4%増)、免疫検査分野は、22億1千1百万円(前年同期比9.3%減)となりました。また、その他の分野は、1億6千2百万円(前年同期比4.4%減)となりました。

営業利益は、6億8百万円(前年同期比4.7%増)、経常利益は、6億1千6百万円(前年同期比3.3%増)、当期純利益は、3億9千8百万円(前年同期比3.3%増)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末における総資産の額は、67億4千4百万円となり、前事業年度末と比べ8億8千6百万円の増加となりました。流動資産は38億6百万円となり、前事業年度と比べ9億7千5百万円の増加となりました。その主な要因は、売掛金1億3千4百万円、たな卸資産2千7百万円などがそれぞれ減少したものの、現金及び預金10億1千1百万円、受取手形1億2千1百万円などがそれぞれ増加したことによるものです。固定資産は、29億3千8百万円となり前事業年度末と比べ8千9百万円の減少となりました。その主な要因は、リース資産5千9百万円などが増加したものの、その一方で、減価償却費の進捗1億3千5百万円などが減少したことによるものです。

当事業年度末における負債の額は、23億6千3百万円となり、前事業年度末と比べ1億3千9百万円の増加となりました。その主な要因は、借入金5千万円などが減少したものの、その一方で、買掛金5千7百万円、リース債務6千4百万円、未払法人税等3千8百万円などがそれぞれ増加したことによるものです。

当事業年度末における純資産の額は、43億8千1百万円となり前事業年度末と比べ7億4千6百万円の増加となりました。その主な要因は、配当金5千9百万円の支払いなどを行ったものの、その一方で、自己株式5億5百万円の処分、当期純利益3億9千8百万円を計上したことなどによるものです。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物は以下に記載のキャッシュ・フローに伴う現金及び現金同等物の増加により16億2千4百万円となり、前事業年度末と比べ10億1千1百万円増加いたしました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前当期純利益を5億9千9百万円、減価償却費を1億3千5百万円計上し、仕入債務の増加5千3百万円、法人税等の支払い1億7千6百万円などがありました。これらの結果、キャッシュ・フローは6億7千8百万円となり前事業年度に比べ2億5千2百万円増加いたしました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、製造設備やソフトウェアを中心とした固定資産の取得による支出5千5百万円などがありました。これらの結果、5千2百万円の支出(前事業年度は1千9百万円の支出)となりました。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い5千9百万円、短期借入金の返済による支出5千万円、自己株式の売却による収入4億3千5百万円などがありました。この結果、3億8千5百万円の収入(前事業年度は6億4千7百万円の支出)となりました。

## キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第42期 2017年3月期	第43期 2018年3月期	第44期 2019年3月期	第45期 2020年3月期
自己資本比率(%)	62.8	62.7	62.1	65.0
時価ベースの自己資本比率(%)	50.0	47.7	61.9	56.7
キャッシュ・フロー有利子負債比率	2.7	3.0	2.3	1.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ	31.7	36.2	47.9	83.1

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 各指標は、いずれも財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式を除く)により算出しております。

(注3) 営業キャッシュ・フローはキャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについてはキャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

## (4) 今後の見通し

国内外の新型コロナウイルス感染拡大は未だ終息する見込が立たず、経済活動の長期停滞に伴う各種影響が懸念されています。臨床検査薬業界におきましても、この感染症対策の一翼を担うべく各社が活動する一方で、感染拡大の長期化による企業活動の停滞も予想され、引き続き市場環境は厳しさを増していくものと思われまます。

当社におきましては、生化学と輸血分野を中心とした体外診断用医薬品並びに医療機器の安定した供給とその拡販に注力してまいります。

次期の業績見通しにつきましては、売上高は45億円(前年同期比2.4%減)、営業利益は4億5千万円(前年同期比26.1%減)、経常利益は4億5千万円(前年同期比27.0%減)、当期純利益は3億円(前年同期比24.7%減)と予想しております。なお、新型コロナウイルス感染症拡大による当社への影響については今後も継続して慎重に見極め、今後業績予想の修正が必要であると判断した場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性等を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	952,763	1,964,245
受取手形	238,138	359,361
売掛金	976,536	841,857
商品及び製品	377,952	361,294
仕掛品	63,277	56,307
原材料及び貯蔵品	194,908	190,542
前払費用	9,478	9,016
その他	17,377	23,377
流動資産合計	2,830,433	3,806,003
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,899,377	1,905,909
減価償却累計額	△1,294,051	△1,325,416
建物(純額)	605,325	580,492
構築物	94,109	94,109
減価償却累計額	△74,766	△76,834
構築物(純額)	19,342	17,275
機械及び装置	291,626	302,104
減価償却累計額	△245,990	△257,540
機械及び装置(純額)	45,636	44,563
工具、器具及び備品	342,787	351,076
減価償却累計額	△294,462	△287,657
工具、器具及び備品(純額)	48,324	63,418
土地	1,797,439	1,786,539
リース資産	77,957	83,817
減価償却累計額	△42,076	△36,746
リース資産(純額)	35,880	47,071
建設仮勘定	20,000	—
有形固定資産合計	2,571,949	2,539,360
無形固定資産		
ソフトウェア	114,302	85,352
電話加入権	4,613	4,613
リース資産	—	48,240
ソフトウェア仮勘定	59,420	—
無形固定資産合計	178,335	138,206
投資その他の資産		
投資有価証券	166,912	131,976
出資金	100	100
差入保証金	19,165	19,112
繰延税金資産	91,292	109,494
その他	372	379
投資その他の資産合計	277,844	261,063
固定資産合計	3,028,128	2,938,630
資産合計	5,858,562	6,744,633

(単位: 千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	36,533	32,403
買掛金	405,326	463,154
短期借入金	350,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	100,000	200,000
リース債務	15,703	34,359
未払金	376,757	357,058
未払法人税等	104,190	142,495
未払消費税等	33,162	67,971
未払費用	108,819	115,050
前受金	1,597	9,416
預り金	7,855	7,531
賞与引当金	119,775	118,671
その他	264	—
流動負債合計	1,659,986	1,848,111
固定負債		
長期借入金	500,000	400,000
リース債務	34,816	80,183
長期預り保証金	10,902	8,490
長期未払金	4,900	4,900
株式給付引当金	3,153	4,730
役員株式給付引当金	9,406	16,349
その他	—	399
固定負債合計	563,179	515,052
負債合計	2,223,165	2,363,163
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	831,413	831,413
資本剰余金		
資本準備金	928,733	928,733
資本剰余金合計	928,733	928,733
利益剰余金		
利益準備金	193,125	193,125
その他利益剰余金		
別途積立金	261,000	261,000
繰越利益剰余金	2,143,893	2,414,357
利益剰余金合計	2,598,018	2,868,482
自己株式	△764,706	△259,662
株主資本合計	3,593,459	4,368,967
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	41,937	12,502
評価・換算差額等合計	41,937	12,502
純資産合計	3,635,396	4,381,469
負債純資産合計	5,858,562	6,744,633

## (2) 損益計算書

(単位: 千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高		
製品売上高	3,393,569	3,661,859
商品売上高	1,277,210	947,562
売上高合計	4,670,779	4,609,421
売上原価		
製品売上原価		
製品期首たな卸高	185,465	271,725
当期製品製造原価	1,531,238	1,545,859
合計	1,716,703	1,817,585
製品他勘定振替高	68,631	72,068
製品期末たな卸高	271,725	269,966
製品売上原価	1,376,346	1,475,549
商品売上原価		
商品期首たな卸高	69,448	106,227
当期商品仕入高	1,086,996	772,022
合計	1,156,445	878,249
商品他勘定振替高	34,199	32,247
商品期末たな卸高	106,227	91,327
商品売上原価	1,016,019	754,674
売上原価合計	2,392,365	2,230,224
売上総利益	2,278,413	2,379,196
販売費及び一般管理費		
販売促進費	27,421	54,567
広告宣伝費	19,795	15,330
配送費	61,988	60,974
通信費	18,779	19,547
旅費及び交通費	122,554	122,832
交際費	10,394	9,597
役員報酬	148,672	130,394
従業員給料	414,265	445,649
従業員賞与	125,384	90,667
賞与引当金繰入額	82,441	141,674
法定福利費	109,904	117,744
福利厚生費	17,534	18,181
水道光熱費	15,194	14,906
修繕費	15,165	3,771
地代家賃	33,754	34,205
減価償却費	44,377	56,218
保険料	7,780	8,046
租税公課	9,328	9,178
研究開発費	203,838	188,474
消耗品費	39,114	56,750
賃借料	21,997	21,897
退職給付費用	19,740	22,001
株式給付引当金繰入額	1,401	1,752
役員株式給付引当金繰入額	4,956	6,942
支払手数料	59,142	57,394
その他	62,247	61,684
販売費及び一般管理費合計	1,697,176	1,770,386
営業利益	581,236	608,810



(単位: 千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業外収益		
受取利息	73	61
受取配当金	5,438	5,434
為替差益	8,177	4,975
仕入割引	676	—
業務受託料	—	3,000
受取補償金	3,895	—
その他	9,047	3,058
営業外収益合計	27,309	16,529
営業外費用		
支払利息	8,831	8,239
手形売却損	647	146
売上割引	784	782
その他	1,533	—
営業外費用合計	11,796	9,167
経常利益	596,749	616,172
特別利益		
固定資産売却益	345	—
特別利益合計	345	—
特別損失		
固定資産売却損	5,128	4,414
固定資産除却損	1,913	1,649
減損損失	—	10,899
特別損失合計	7,042	16,964
税引前当期純利益	590,052	599,208
法人税、住民税及び事業税	170,791	213,336
法人税等調整額	33,300	△12,700
法人税等合計	204,091	200,636
当期純利益	385,960	398,572

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本								自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備 金	その他利益剰余金		利益剰余 金合計			
		資本準備 金	資本剰余 金合計		別途積立 金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	831,413	928,733	928,733	193,125	261,000	1,813,658	2,267,783	△223,303	3,804,627	
当期変動額										
剰余金の配当						△55,725	△55,725		△55,725	
当期純利益						385,960	385,960		385,960	
自己株式の取得								△541,402	△541,402	
自己株式の処分										
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)										
当期変動額合計	—	—	—	—	—	330,235	330,235	△541,402	△211,167	
当期末残高	831,413	928,733	928,733	193,125	261,000	2,143,893	2,598,018	△764,706	3,593,459	

	評価・換算差額等		純資産合 計
	その他有 価証券評 価差額金	評価・換 算差額等 合計	
当期首残高	50,332	50,332	3,854,959
当期変動額			
剰余金の配当			△55,725
当期純利益			385,960
自己株式の取得			△541,402
自己株式の処分			
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△8,395	△8,395	△8,395
当期変動額合計	△8,395	△8,395	△219,563
当期末残高	41,937	41,937	3,635,396

当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
					別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	831,413	928,733	928,733	193,125	261,000	2,143,893	2,598,018	△764,706	3,593,459
当期変動額									
剰余金の配当						△59,508	△59,508		△59,508
当期純利益						398,572	398,572		398,572
自己株式の取得									
自己株式の処分						△68,600	△68,600	505,043	436,443
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	270,463	270,463	505,043	775,507
当期末残高	831,413	928,733	928,733	193,125	261,000	2,414,357	2,868,482	△259,662	4,368,967

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	41,937	41,937	3,635,396
当期変動額			
剰余金の配当			△59,508
当期純利益			398,572
自己株式の取得			
自己株式の処分			436,443
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△29,434	△29,434	△29,434
当期変動額合計	△29,434	△29,434	746,073
当期末残高	12,502	12,502	4,381,469

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	590,052	599,208
減価償却費	134,009	135,634
減損損失	—	10,899
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,226	△1,104
受取利息及び受取配当金	△5,512	△5,495
支払利息	8,831	8,239
為替差損益 (△は益)	1,279	256
固定資産除却損	1,913	1,649
固定資産売却損益 (△は益)	—	4,414
売上債権の増減額 (△は増加)	1,997	13,455
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△157,687	△4,004
仕入債務の増減額 (△は減少)	△83,961	53,698
その他	108,178	40,406
小計	603,326	857,259
利息及び配当金の受取額	5,828	5,494
利息の支払額	△8,883	△8,159
法人税等の支払額	△174,871	△176,413
営業活動によるキャッシュ・フロー	425,399	678,181
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の償還による収入	100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△68,262	△11,701
無形固定資産の取得による支出	△58,748	△43,416
その他	7,148	2,913
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,863	△52,203
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△50,000	△50,000
長期借入れによる収入	300,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△300,000	△100,000
自己株式の売却による収入	—	435,120
自己株式の取得による支出	△541,402	—
リース債務の返済による支出	△16,350	△34,513
配当金の支払額	△55,928	△59,548
セール・アンド・リースバックによる収入	—	94,702
その他	15,722	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△647,959	385,760
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,279	△256
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△243,703	1,011,481
現金及び現金同等物の期首残高	856,467	612,763
現金及び現金同等物の期末残高	612,763	1,624,245

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、臨床検査薬の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	985円41銭	1,047円77銭
1株当たり当期純利益金額	98円57銭	97円09銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。

また、1株当たり当期純利益金額の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は前事業年度278,000株、当事業年度276,462株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前事業年度278,000株、当事業年度275,500株であります。

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益 (千円)	385,960	398,572
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	385,960	398,572
普通株式の期中平均株式数 (株)	3,915,752	4,105,358

(重要な後発事象)

該当事項はありません。